資料１

長野市観光振興計画【令和６年度年次事業計画進捗状況】及び【令和７年度年次事業計画（案）】

［令和６年度および令和７年度 成果指標］　（長野市振興計画概要版　５ページ）

	観光による地域への経済波及額(億円)	一人当たりの観光消費額(円)			市内宿泊客数		観光入込客数(千人)			
		全体	宿泊客	日帰り客	総宿泊客数（千人）	外国人宿泊数(人)	全市	善光寺	戸隠	松代
令和6年度目標値	807	12,351	20,888	6,819	1,570	103,599	10,706	6,436	1,482	545
令和6年度実績（R6.4月～12月までの実績値）	—	—	—	—	—	—	(7,663)	(4,854)	(1,421)	(422)
令和7年度目標値	823	12,471	21,091	6,885	1,585	104,635	10,813	6,501	1,496	550

［各地域における実践プロジェクトの事業実施計画］
（長野市振興計画概要版　10ページ）

Ａ：計画とおりに実施できた
Ｂ：部分的に実施できた
Ｃ：実施できなかった

地区名	趣旨	Ｒ６年度　実施計画	担当課	年次目標値	Ｒ６年度　達成状況		Ｒ７年度　実施計画（予定）	年次目標値
					評価	具体的な成果・残された課題等		
善光寺	善光寺界隈と中心市街地の周遊を促進するため、様々な観光関連事業者と連携し、周遊促進コンテンツを開発するとともに、周遊を促す仕組みを構築する。	①まち歩きイベントを通じたまちなか消費拡大 ・例年秋の開催を継続。次回は食べ歩きチケットを組み込んだ企画とし、県立美術館との連携も視野に、市街地の消費の拡大につながるよう企画を改善していく。 ・R5で行った学生連携も継続し、若者の巻き込みやその視点の企画への取り入れも積極的に行う。 ②着地型コンテンツの販売促進による消費拡大 ・コンベンションビューローによる宣伝・セールス活動（旅行博など）に活用する。 ・着地型コンテンツ販売事業者とコンタクトをとり、動画の活用・拡散を促し、顧客獲得を後押しすることに加え、消費拡大のための新商品開発を支援する。 ③夜の楽しみ等のオプション提案による店舗・施設の消費拡大 →ナイトミュージアム、ナイトツアーなど夜の町歩きツアーを検討（旅行代理店と連携したオプショナルツアーとして／旅行代理店などとの連携も模索する）	観光振興課 ビューロー 各観光協会	-	A	**①まち歩きイベントを通じたまちなか消費拡大** ・継続的に市街地の消費拡大を図るため、市街地周遊を促す拠点づくりを試行。民間事業者（R-DEPOT）と連携し常設の案内所兼観光拠点を開設した。 ・路地裏などの「ディープな」スポット紹介を行う方針とし、裏路地パンフレットやお勧めスポットを紹介する「情報おみくじ」を実施。 ・起点として、町歩きツアーを実施（夜の善光寺宿坊ガイド、夜の抹茶体験。食べ歩きチケット販売も併せて行った）。 ■開設期間：10月～11月 ■来訪者数：約1,900人（１日35人程度） ■街歩きイベント参加者：計20人（２イベント催行） **②着地型コンテンツの販売促進による消費拡大** ・昨年度作成したプロモーション動画を活用し、市街地の様々な体験等の観光商品の販売促進を実施（旅行博でのセールス、ネットでの動画活用、善光寺ワインツアーでの活用等） **③夜の楽しみ等のオプション提案による店舗・施設の消費拡大** ・県立美術館が文化庁の伴奏支援を受けながら主催する観光関係者による活用検討会に参加。美術館の活用方法や、市街地周遊をあわせた楽しみ方を検討。R6は周辺散策のモデルコースを作り、県観光サイトGoNAGANO、ながの観光net等に掲載を予定。	**①市街地の観光拠点の支援と消費促進企画への協力** ・開設した拠点、および拠点を軸としたイベントなどに関して、民間事業者にて自立的に運営を継続する見込みのため、プロジェクトでは、必要に応じ、さらなる誘客・消費拡大促進のためのコンテンツの実施に協力していく。 **②着地型コンテンツの磨き上げと販売促進** ・引き続き既存コンテンツの磨き上げを行うとともに、動画を活用した体験コンテンツのPRに努め、インバウンド等の顧客獲得につなげる。 **③県立美術館との連携による楽しみ方の提案** ・県立美術館と連携し、城山動物園などの周辺施設と合わせた周遊企画等を実施し、回遊性を高めることで滞在時間の延長を図る。また、引き続き、県美術館が主催するイベントに協力し、善光寺エリアへの誘客を図る。	—
戸隠・飯綱高原	戸隠を持続的で長期滞在に適した観光地にするため、長期滞在を可能にする仕組み（分散型宿泊、連泊プラン、ワーケーション等）を構築するとともに、観光資源を活かしたコンテンツ開発でファンを増やし、リピーター確保につなげる。 飯綱高原のアウトドアコンテンツ開発を中心に進めるとともに、戸隠や他地域への周遊を促進する。	①宿泊客の滞在を伸ばすための体験コンテンツの充実・情報発信 ・キャンプやスキーなどで一定期間宿泊する顧客をメインターゲットとして、滞在中の体験コンテンツの充実・情報発信強化に取り組み、滞在時間の延長を図る。 ・Ｒ５年度に開発した体験コンテンツの集約を行い、キャンプ・スキー客に届くチャネルでの発信に取り組むとともに、旅行会社等によるツアー及び宿泊プランの販売を働きかける。 ②環境配慮型の観光地づくりの推進 ・妙高戸隠連山国立公園協議会等との連携を図りつつ、エコツアーの開発を検討するとともに、戸隠をサステナブルツーリズム／環境配慮型観光地として来訪者へのメッセージの発信やルール・マナーの啓発等を行う。 ・宿泊施設等のゼロエミッション／環境配慮の取組みの集約は戸隠・飯綱としてのプロモーションと連携した情報発信を行う。	観光振興課 ビューロー 各観光協会	-	A	**①宿泊客の滞在を伸ばすための体験コンテンツの充実・情報発信** ・夏のキャンプ客をターゲットとし「戸隠・飯綱夏休み体験スタンプラリー」を実施した。 ■期間：7月20日～8月31日 ■参加人数：延べ6,700人、うち2カ所以上周遊884人 →スタンプラリーをきっかけに当初予定していなかった施設に立ち寄るケースもあり、エリア内周遊に繋げることができた。一方で、現地でイベントを知った人が大半であること等の課題もあるため改善を目指す。 ・冬のスキー客をターゲットとし滞在時間延長・宿泊促進に向けた情報発信を行った。スキー場を中心とした冬の観光コンテンツ・宿泊施設情報の集約、冊子制作を行いスキー場PRイベントにて活用した。またエリア内での周遊促進のため飯綱エリア内で利用できるクーポン券を配布した。 **②環境配慮型の観光地づくりの推進** 戸隠の「環境配慮型観光地」としてのブランディングを目的として、妙高戸隠連山国立公園指定10周年と連動した商品集約・発信について検討を行った。	**①グリーンシーズンにおける既存宿泊客の滞在を伸ばす体験コンテンツ販促企画の実施** ・R6実施内容をベースに継続してスタンプラリーを実施する。体験コンテンツの数と品質を宿泊日数を伸ばしたくなる水準に引き上げる等、さらなるブラッシュアップを図る。 **②戸隠・飯綱エリアにおける観光動向の基礎調査の実施** ・本地域の観光客受入について、宿泊施設・観光関連事業者等への聞き取りを実施し現状把握を行うことで、観光客・地元事業者双方にとってより良い観光地となることを目指す。 **③周辺地域と連携したプロモーションの実施** ・周辺地域と連携を図りながら滞在中の体験コンテンツ等の情報発信を行うことで、エリア内及び広域での周遊を促進する。	—
松代	松代荘などに宿泊する観光客がまちを周遊し、滞在時間を延ばすこと(買い物や食事)で、地域における観光消費につなげる。	①ターゲットを絞ったEバイクコンテンツの磨き上げ ・顧客層を絞り、ニーズに合致したEバイクコンテンツを企画する。Ｅバイクを使って松代町内を周遊できるよう、マップの作成、電子化、無料配布などを検討し、顧客に喜ばれる内容をゼロベースで考える。 ②文化財を活用した飲食等コンテンツの開発・販売 ・既存層（県内の中高年の歴史ファン）へは引き続きコンテンツを磨き上げつつ継続販売。 ・新規層として、県外やインバウンド向けなどの顧客開拓にも挑戦する。 ※Rガイド水準の担保、松代の食材や料理とのコラボなどでより価値を高める。 ・宣伝はターゲットに合わせた適切な媒体を用い、充分が時間がとれるよう早めに行う。 ③その他のコンテンツ開発（検討し、随時進めていく） ・アンズ、ぶどう、長芋、伝統野菜の松代一本ねぎなどの地域産品を用いたメニューの考案 ・駐車場を起点とした最短コース、中距離コース、じっくり楽しむコースなどの周遊ルートの設定 ・松代文化財ボランティアの会や体験受入可能な団体などとの連携による団体客の受入	観光振興課 ビューロー 各観光協会	-	A	**①ターゲットを絞ったＥバイクコンテンツの磨き上げ** ・4つの町内周遊コースを造成し、アプリでコースマップ等を閲覧できる仕組みを整えた。 ・インバウンド及びスマートフォンを使いこなせる世代をターゲットとしていることから、コース内に「インスタ映え」する景色等を取り入れた。 **②文化財を活用した飲食等コンテンツの開発・販売（真田家プレミアムバスツアー）** ■実施日：10月25日、11月7日、11月8日 ■参加人数：計41人（昨年より19人増） ・早めの宣伝や、市外（東京、名古屋、関西、上田、沼田ほか）などへのチラシ配布拡大により、昨年よりも集客することができた。	**①インバウンド/若者向けＥバイクコンテンツの魅力発信** ・ＳＮＳやＨＰ等の活用により、インバウンドやスマートフォンを使いこなせる世代をターゲットに、Ｅバイクで訪れることで見られる「インスタ映え」する景色などを発信し、レンタル利用客増加を図る。 **②真田家プレミアムバスツアーの継続開催** ・主な顧客層である高年齢の歴史好きへの効率的な宣伝を実施。費用を抑え、かつ今後の継続的な集客につながる方法を模索する。 ・開催時期や回数の増加を検討する。 **③松代真田家400年の歴史体験コンテンツプロモーション** 造成したコンテンツを地元ホテルと連携しプロモーションを行うとともに旅行会社等への売り込みをかけ、事業者主体のツアーとしての商品化を目指す。	—
中山間	中山間地域にある様々な地域資源を磨き上げ、それらを線で結び、観光客が中山間地域を周遊する仕組みを作る。	①渓流釣りをテーマとした消費・滞在の拡大 ・鬼無里、戸隠をフィールドとした「渓流釣り（テンカラ釣り）」をツアーとして実施する。 →鬼無里観光振興会や裾花川漁協を中心に、地元の企業等と連携しながら、釣りをメインコンテンツとしたツアーを造成し、販売する。 →鬼無里地区で先行して実施し、戸隠地区や他の中山間地へも横展開を図っていく。 →将来的に宿泊と結びつけた商品になるかどうか検討を行う。 ②ワインツーリズム ・令和６年度に篠ノ井有旅で稼働予定の「長野市第１号ワイナリー」を見学するツアーを開発する。 →普段見る事が出来ない、仕込み前の「ワイナリー」の見学と、収穫体験等を組み合わせたツアーを造成し、新たな「ながのファン」の獲得を目指す。	観光振興課 ビューロー 各観光協会	-	B	**①渓流釣りをテーマとした消費・滞在の拡大** ○「あたらしい渓流釣り体験会（鬼無里・戸隠）」 ■開催場所　裾花川・さかさ川 ■開催内容　毛ばり作成体験、テンカラ釣りレクチャー・実践、軽食振舞い ■開催回数　各地区１回 ■参加者　鬼無里30名・戸隠29名 **②ワインツーリズムのコンテンツ開発** 市内にワイナリーが３個所完成したため、ワインツーリズムに向け、関係者と協議を進めた。 **③フォトクイズ実施による周遊促進** ○「フォトクイズin鬼無里＆大岡」 ■開催内容　クイズで指定されたポイントの写真を撮ってもらうことで、周遊を促した。 ■開催期間　8/1～8/31 ■参加者　80人	**①渓流釣りをテーマとした消費・滞在の拡大** ・渓流釣りツアーは継続的に開催。 ・地元の飲食・宿泊事業者、道の駅等との連携を進め、宿泊プランをつくることを目指す。 ・茅葺の民泊などを活用し、中山間の暮らしを体験できる内容を模索する。インバウンド客も想定し、訴求できる体験コンテンツの開発に向け研究する。 **②ワインツーリズムのコンテンツ開発** 長野市内のワイナリーを巡るツアーを開発し、プロモーション・販売を実施する。	—

［重点政策における主な取組内容の実施計画］
（長野市振興計画　21ページから31ページ）

政策			施策	実施事業	追加	Ｒ６年度　実施計画	対象地域 善光寺	対象地域 松代	対象地域 戸隠	対象地域 中心部	担当課	年次目標値	Ｒ６年度　達成状況 評価	Ｒ６年度　達成状況 具体的な成果・残された課題等	新規	Ｒ７年度　実施計画（予定）	年次目標値
政策１　地域資源を最大限活かした誘客	1-1地域資源を活用した魅力的で多様なコンテンツの創出と流通促進	(1)	地域資源を活かしたコンテンツ開発の支援	①歴史、伝統、文化、自然を生かしたコンテンツ開発		✔文化財を活用した散策コンテンツの開発 【松代地区】R5年度の事業見直しとして、低料金でEバイクを活用し、町内の文化財や景勝地を巡る特別なコースを検討する。ガイドなしでＥバイクを使って松代町内を周遊できるよう、マップやスマートフォンを通じて簡単に閲覧でき、利用者が手軽に楽しめる仕組みを構築する。これにより、Eバイクの利用を促進し、地域の観光や文化活動の活性化に寄与することを目指す。 【戸隠】通訳ガイドや新たなガイドも増えている為、、基本的な5社巡りや希望に沿ったプランのガイ稼働率をド増やしていく。	○				観光振興課 NCVB 各観光協会 文化財課	各地区1コンテンツ以上開発	A	【松代地区】 Ｅバイクで文化財などを巡る４つのコースを造成し、マップをスマートフォンで閲覧する仕組みを構築し、来年度から運用開始。また、外国人観光客が増えていることから、外国語対応も行った。 ・歴史探訪コース（大室古墳群、松代城跡ほか） ・戦国タイムスリップコース（川中島古戦場、妻女山ほか） ・パワースポットコース（皆神山、清滝ほか） ・真田家御霊屋巡りコース（長國寺、大英寺ほか） 【戸隠地区】 旬ウォークなど、グリーン期のみならずウインターシーズンも含め四季の移り変わりを楽しんで頂けるイベントを開催した。特にスノーシューイベントには、昨年の倍の参加者が集まりその9割がスノーシューを初めて行う初心者であり、リピーターへの獲得に繋がった。		【松代地区】 ＳＮＳやＨＰ等の活用により、インバウンドや日本人の比較的若い層向けに、Eバイクで訪れることで見られる「インスタ映え」する景色などを発信し、レンタル利用客増加を図る。 【戸隠地区】 R6同様に実施予定	各地区1コンテンツ以上開発
						✔文化財施設における伝統文化体験ツアーの造成・販売 【善光寺地区】引き続き、地元旅行会社と連携して体験コンテンツを軸としたツアーの磨き上げと販売を行う。 【松代地区】松代町へのインバウンド誘客の動きが活発化してきたことから、引き続き、地元の旅行会社である「（株）まちノベイト」と連携を強化し、文武学校での古武道や甲冑の体験など、伝統文化を楽しむことができる3つのインバウンド向けツアーコースを提供する。同時に、ツアー参加者に対して積極的にSNSでの情報発信を呼びかけ、松代の魅力を広く発信する取り組みを行う。さらに、琴や投扇興などの新たな伝統文化体験の受入れ体制を整備し、ツアーコースを拡充して一層の誘客を目指す。 また、、真田家ゆかりの御霊屋を巡るバスツアーも、町内の旅行会社と協力して開催し、R5年度の経験を踏まえて価格やツアーコースを見直し、誘客促進に努める。 【戸隠地区】継続していくことで、リピーター層を獲得する。	○				観光振興課 NCVB 各観光協会		A	【松代地区】 ①（株）まちノベイトと連携し、文武学校での古武道・剣道体験や甲冑体験など、伝統文化を体験できるインバウンド向けツアー３コースを販売した。令和６年度（２月現在）の実績は、12ツアーを実施し、計32名が参加があった。さらに、ファムトリップを実施した結果、新たなインバウンド旅行会社からも伝統文化体験コースの予約が入るようになった。 ②10月・11月には、町内の旅行会社と協力し、真田家ゆかりの御霊屋を巡るバスツアーを企画・販売した。真田邸での昼食や長國寺開山堂の見学など、通常は体験できないプレミアムな要素を取り入れ、文化財の魅力を活かしたツアーを３回実施し、計41名の集客ができた。 【ＮＣＶＢ】 地元旅行会社と連携して市内の地域資源を生かしたインバウンドツアーを実施（R6.9.30現在） ■善光寺（寺院、日本酒）　1,417名 ■松代（侍体験・寺院文化体験）　59名 ■戸隠（そば打ち・忍者体験、神社）　16名 国宝・善光寺を僧侶の解説で巡る特別体験とNAGANOワインとの善光寺プレミアムディナーを実施 ■開催期間　1/24～1/26 ■開催会場　善光寺、善光寺大勧進、善光寺大本願 ■参加者　39名		【松代地区】 ①引き続き（株）まちノベイトとの連携を強化し、文武学校での古武道や甲冑体験など、伝統文化を楽しめるインバウンド向けツアーコースを3つ提供する。また、商談会やファムトリップを通じて新たな旅行会社との連携を図り、ツアーの拡充を目指す。さらに、琴や投扇興などの新たな伝統文化体験の受け入れ体制を整備し、ツアーの幅を広げることで、より多くの誘客につなげていく。 ②真田家ゆかりの御霊屋を巡るバスツアーについては、町内の旅行会社と協力しながら引き続き催行する。令和６年度のバスツアーは大変好評を博したことから、開催時期や回数の増加を検討する。 【ＮＣＶＢ】 引き続き地元旅行会社と連携して体験コンテンツを軸としたツアーの磨き上げと販売を行う。	
					追加	✔文化庁事業「全国各地の魅力的な文化財活用推進事業」を活用した新たな観光コンテンツの造成 【松代真田家400年の歴史コンテンツ造成事業】					文化財課 観光振興課			【観光振興課】 文化庁の補助事業を活用し、地元ホテル「メルキュール長野松代リゾート＆スパ」や地元ツアー会社「（株）まちノベイト」と連携し、次のコンテンツを造成した。 ・文化財課と連携し江戸時代の文献から、藩主などがハレの日などに食べていた殿様御膳を開発 ・真田邸の庭園をライトアップし、普段は飲食が出来ない真田邸で殿様御膳を提供 ・文化財の本質的価値を伝える英語ガイドの養成及びマニュアルの作成 また、造成したコンテンツを基に、モニターツアーと、地元関係者やメディア向けのお披露目会を実施した。		【観光振興課】 開発したコンテンツのプロモーションを行う。	
						✔Eバイクを活用した地域の人を巡るツアーコースバリエーションの検討 ・川中島古戦場史跡公園を拠点として、Eバイクの利用が増加するように、特設サイト以外でもPRを行い、市内の周遊を促進する。 【松代地区】Eバイクの利用促進を図るため、町内の文化財や景勝地を巡る特別なコースを検討する。ガイドなしでマップやスマートフォンを通じて簡単に閲覧でき、利用者が手軽に楽しめる仕組みを構築することでEバイクの利用を促進し、地域の観光や文化活動の活性化に寄与することを目指す。 　また、食など魅力的なコンテンツがある近隣の観光地と連携した周遊コースを検討する。 【戸隠地区】Ｅバイクを活用した飯綱高原との広域的なツアーを行う。 【鬼無里地区】 ・鬼無里に湯に配置したE-BIKEのレンタルに合わせ、連携して宿泊プランの開発・販売を行う。 ・引き続き、地域資源を生かしたサイクルツアーの企画・実施をするとともに、他の周遊イベントと組み合わせてE-BIKEを利用促進を図る。 ・近隣地域の関係団体と協力し、E－BIKEを利用した広域的なサイクルイベントを企画・実施する。	○				観光振興課 NCVB 各観光協会		B	【観光振興課】 川中島古戦場史跡公園を拠点として、川中島の戦いにゆかりのある地をめぐるEバイクコースを設定し、川中島古戦場特設サイトに掲載した。 【松代地区】 上記に記載済み 【鬼無里地区】 サイクルツアーを計画したが、諸般の事情により実施できなかった。		【観光振興課】 川中島古戦場史跡公園を拠点として、川中島の戦いにゆかりのある地をめぐるEバイクコースを設定し、川中島古戦場特設サイトへ引き続き掲載する。 【松代地区】 上記に記載済み 【鬼無里地区】 引き続き地域資源を生かしたサイクルツアーの企画・実施をするとともに、他のイベントと組み合わせてE-BIKEを利用促進を図る。	
						✔文化財施設における伝統文化体験のメニューの整理・販売体制の見直し ・インバウンドの誘客を一層図るため、エコール・ド・まつしろ倶楽部が提供する伝統文化体験を、ブラッシュアップするとともに、旅行会社からのツアー依頼に対応できる受入体制を一層整備する。また、インバウンドの旅行会社向けに体験会などを行い、ツアーの伝統文化体験のバリエーションを増やす。		○			観光振興課 NCVB 信州松代観光協会		A	【ＮＣＶＢ】 真田十万石祭り及び今年度より同日開催となった川中島古戦場まつりのインバウンドツアー化を図るため、国内旅行会社を招聘し、モニターツアーを実施 ■参加団体　国内インバウンド旅行会社３社 【松代地区】 エコール・ド・まつしろ倶楽部が提供する伝統文化体験を整理し、それに基づいてインバウンド向けコンテンツの価格を見直した。さらに、地元の旅行会社と連携し、インバウンド旅行会社向けの体験会を実施するとともに、旅行会社からの体験申し込みに迅速に対応できるよう受け入れ体制を強化した。その結果、新たなインバウンド旅行会社１社からのツアー受け入れが実現した。 【戸隠地区】 旬ウォークなど、グリーン期のみならずウインターシーズンも含め四季の移り変わりを楽しんで頂けるイベントを開催した。特にスノーシューイベントには、昨年の倍の参加者が集まりその9割がスノーシューを初めて行う初心者であり、リピーターへの獲得に繋がった。		【ＮＣＶＢ】 引き続き旅行商品化が図られるよう関連団体等へのアプローチを実施 【松代地区】 インバウンド観光の誘致をさらに強化するため、エコール・ド・まつしろ倶楽部が提供する伝統文化体験をブラッシュアップするとともに、旅行会社からのツアー依頼に柔軟に対応できる受け入れ体制を強化する。また、インバウンド向けの旅行会社を対象にした体験会を実施するとともに、ツアーにおける伝統文化体験の選択肢を広げ、実施の増加に繋げる。 【戸隠地区】 R6同様に実施予定	－
						✔大室古墳を活用した誘客の検討 R６年度に新たに作成するEバイクのサイクリングコースに、大室古墳を組み込み、観光誘客を促進する。Eバイク利用者がガイドなしで手軽に大室古墳にアクセスできるよう、専用のサイクリングマップとスマートフォン向けのマップを整備する。	○				観光振興課 文化財課 信州松代観光協会	各地区1コンテンツ以上開発	B	【松代地区】 大室古墳へのアクセスは、道路の狭さから、Eバイクの利用が最適と判断し、Ｅバイクで巡るコースマップに大室古墳を組み込んだ。		【松代地区】 引き続き、Ｅバイクによる周遊をＰＲする。	各地区1コンテンツ以上開発
						✔アウトドアの開発 【戸隠地区】前年度の課題を解決しながら、特にEバイクを活用した、飯綱高原との広域的なツアーを行う。 【飯綱高原】令和５年度のコンテンツ開発の結果を踏まえ、森の駅Daizahoushiの指定管理者が中心となり、継続コンテンツの実施及び新たなコンテンツ開発を進めていく。			○		観光振興課 戸隠観光協会 飯綱観光協会		B	【戸隠地区】 Eバイクレンタル数が昨年比232%。広域的なツアー造成は実施できなかった。レンタル数の増加における対応(貸し出し、乗り捨て対応、故障への対応)も手一杯と感じる。 【飯綱地区】 ・e-bikeを活用した大座法師池周回コースの開発を行ったほか、冬季にはノルディックウォーキングコースを活用した体験会、ガイド付きスノーハイクの実施、ムーンナイトウォークの企画検討を行った。 ・昨年に続き、森の駅Daizahoushiの指定管理者が中心となり、1,000mの標高を生かした各種イベントや冬期の「こたつで冬キャンプ」、「雪板」を実施した。 ・飯綱高原キャンプ場では、これまで絶景ポイントでありながら、傾斜や切り株があってテントを張れなかった場所にデッキサイトを９基新設したほか、日帰りプランの提供により気軽にキャンプを楽しめるようになった。また、宿泊者のニーズに応え、アーリーチェックイン、レイトチェックアウトの新サービスも導入した。		【戸隠地区】 連休時におけるレンタルへの対応強化を実施予定。 【飯綱地区】 令和６年度のコンテンツ開発の結果を踏まえ、森の駅Daizahoushiの指定管理者が中心となり、継続コンテンツの実施及び新たなコンテンツ開発を進めていく。	
						✔文化・観光ＤＸ事業（デジタル田園都市国家構想交付金申請事業） ・デジタルコンテンツでつなぐ「旅マエ・旅ナカ・旅アト」 本市の文化・観光分野の課題として、貴重な財産である文化財などを観光誘客や学びのコンテンツとして活用しきれていないことが挙げられる。本事業では、市の財産である文化財を起点とし、旅マエの「予感」、旅ナカの「体感」、旅アトの「満足感」を味わうことで川中島古戦場及びその周辺の松代地域への誘客・周遊を促進するデジタルコンテンツの構築をする。 ・R5に整備したデジタルコンテンツの周知を行うとともに、第２回のデジタルスタンプラリーを開催し引き続き周遊促進を図る。	○				観光振興課 文化財課	-	A	【観光振興課】 Ｒ５年度　第１回の川中島デジタルスタンプラリーを開催 期　間：令和６年３月19日～６月23日 参加者：6,574人 Ｒ６年度　第２回の川中島デジタルスタンプラリーを開催 期　間：令和９月12日～12月１日 参加者：4,482人		【観光振興課】 Ｒ７年度　第３回の川中島デジタルスタンプラリーを開催予定 期　間：令和７年５月～11月	－

政策			施策	実施事業	追加	Ｒ６年度　実施計画	対象地域 長野市	松代	戸隠	中山間	担当課	年次目標値	Ｒ６年度　達成状況 評価	具体的な成果・残された課題等	新規	Ｒ７年度　実施計画（予定）	年次目標値
政策１　地域資源を最大限活かした誘客	1-1地域資源を活用した魅力的で多様なコンテンツの創出と流通促進	(1)	地域資源を活かしたコンテンツ開発の支援	①歴史、伝統、文化、自然を生かしたコンテンツ開発		✔地域の資源(歴史、伝統、文化、自然)を生かしたコンテンツの開発 【文化財課】文化財を活用した新たな観光コンテンツの検討 市内の貴重な文化財を適正に維持・保存するとともに、多くの方に来ていただける観光資源としての活用を検討し、体験、食事、宿泊等を取り入れた、新たな着地型コンテンツの造成について、調査・研究を行う。 【信州新町】・新たな観光資源の創出を目的に化石博物館を中心とした化石の魅力を内外に発信するイベントを継続して開催するとともに新たにスカイランタンフェスタとナイトコンサートを実施しファミリー層以外の集客を図り、観光交流人口の増加を目指す。 ・信州新町地区のワイン農家とさざり荘がタイアップし、ワイン摘みとり体験と宿泊をセットにした事業を引き続き実施（長野県事業）	○				観光振興課 文化財課 NCVB 各観光協会	-	A	【文化財課】 門前町を散策し、指定・未指定に関わらず自分が後世に残したい文化財を見つけ、散策後に参加者同士で発表しあう「ながの門前まち巡見」を実施した。(1/18開催、参加者32名) 【信州新町地区】 令和５年度に引続き、イベントを開催。開催期間は、昨年度の３日から２日になったが、参加人数は上回り、地域の活性化や地域内のボランティアの輪が広がった。 日時：令和６年11月３日～４日 内容：ティラノサウルスレース、スカイランタンフェスタ、化石博物館内ワークショップ等 参加者：5,974人		【信州新町地区】 令和６年度に引続き、イベントを開催予定し地域の活性化や地域内連携を図る。	－
						✔地域の資源(歴史、伝統、文化、自然)を生かしたコンテンツの開発 【戸隠地区】オーバーツーリズムによる観光客の分散、埋もれた観光資源の磨き上げを目的とし、観光庁の補助金を活用し、戸隠柵地区に伝わる鬼女紅葉伝説に関連したコンテンツ造成を行う。戸隠柵地区と鬼無里地区の鬼女紅葉伝説史跡は、中社～奥社に点在する史跡との関連が非常に深く2泊3日程度の宿坊を絡めたモニターツアーを実施し、長期滞在へ繋げる。			○		戸隠観光協会		A	【戸隠観光協会】 戸隠柵地区に伝わる鬼女紅葉伝説の掘り起こしとして、HP・パンフレット・モニターツアー実施。なかでも、10/22、23日に実施したモニターツアーではユニバーサルツーリズムの観点から山梨県立大学とタイアップしアウトドア車椅子にて鬼女紅葉伝説にまつわる史跡を巡り、テレビ局の取材もあり隠れたスポットをPRできた。		【戸隠観光協会】 6年度に造成したモニターツアーをもとに鬼女紅葉伝説に関連したツアーコンテンツ販売に向け、戸隠から鬼無里への交通手段の確保等の検討を進める。	－
				②「旅マエ」「旅ナカ」「旅アト」での地域人材とのつながりを活かしたコンテンツ開発		✔宿坊と連携した滞在コンテンツ開発 ・引き続き、善光寺、宿坊と連携したコンテンツを検討していく。	○				観光振興課 ＮＣＶＢ	各地区1コンテンツ以上開発	A	【ＮＣＶＢ】 善光寺宿坊住職のメッセージ動画を作成し、ＨＰにて配信した。		【ＮＣＶＢ】 善光寺宿坊住職のメッセージ動画を作成し、ＨＰにて配信する。	各地区1コンテンツ以上開発
						✔地元農家と連携した収穫体験（杏・長いも）ツアー開発 【松代地区】Ｒ５年度に実施したEバイクサイクリングツアーの反省を踏まえ、ガイドなしで手軽に行ける農産物収穫体験のコースを検討する。また、りんご狩りなどがインバウンド旅行者に非常に人気があることから、受け入れ体制を整備などツアーの内容を見直し、旅行代理店の活用等でプロモーションの強化を図る。		○			観光振興課 信州松代観光協会		B	【松代地区】 果物狩りを取り入れた魅力的なEバイクツアーの新コースを造成するため、旅行会社と協議を行ったほか、インバウンド事業で連携する旅行会社とともに、古武道・甲冑体験を含むサムライツアーに果物狩り体験を組み込んだ新たなツアー企画についても検討を行った。		【松代地区】 インバウンド旅行者に人気の果物狩りを活かし、松代町でのリンゴ狩りを取り入れた伝統文化体験行うサムライツアーを企画する。また、ファムトリップを実施し、旅行会社への提案を進めるとともに、ツアーの受け入れに対応できるよう、農家の体制を整備する。	
						[再掲] ・Eバイクを活用した地域の人を巡るツアーコースバリエーションの検討	○				観光振興課 NCVB 各観光協会			政策1－1（1）①に記載済		政策1－1（1）①に記載済	
						✔アイデアソンの開催 「まつしろそん」は、若い世代の松代の観光に対する意見集約や、松代ファンの育成を目的に展開してきた。引き続き、事業企画部会では、「まつしろそん」の効果や提案された事業について詳細な検討を行うとともに、「まつしろそん」と同様に、若い世代から松代の観光についての意見を聞く機会を設け、若い世代の意見集約や松代ファンの増加に努める。		○			観光振興課 信州松代観光協会	1コンテンツ以上開発	B	【松代地区】 信州松代観光協会の事業企画部会で、「まっしろそん」の効果や提案された事業について検討を行った。その結果として、過去のアイデアソンで提案されたEバイクのツアーの提案を採用し、Eバイク用のサイクリングコースやマップを制作した。		【松代地区】 これまで「まつしろそん」は、若い世代の観光に関する意見を集め、松代ファンを育成することを目的に展開してきた。今後も事業企画部会では、「まつしろそん」の効果検証や提案された事業の精査を進めるとともに、地元の高校と連携するなどして若い世代の声を聞く機会を設け、観光に関する意見の集約や松代ファンの拡大に取り組む。	1コンテンツ以上開発
				③地産地消や地域産品、地域産材を活用したコンテンツ開発		✔地産地消を促進するための宿泊施設との連携 【農業政策課】ホームページなどで「地産地消協力店」の情報や取組みを周知したり、イベント等で認定店と連携したりしながら、引き続き、宿泊施設や飲食店などへ協力店認定を募り、地産地消を促進していく。 【飯綱高原】森の駅Daizahoushiの指定管理者や地元関係者と連携し、飯綱高原ならではの新規メニューの開発及び提供開始を目指す。	○				観光振興課 農業政策課	-	A	【農業政策課】 地産地消の趣旨に賛同し、地元の農産物を積極的に取り扱う「長野市地産地消協力店」として宿泊施設を16施設認定しているが、そのうち５店舗が令和６年10月～12月の約３か月間で実施したスタンプラリーに参加した。また、１月～２月には、市内12ホテルにて朝食に長野市産りんごを提供するイベントを開催し、ウィンタースポーツや観光で訪れたインバウンド・国内旅行者に本市の良質なりんごを広めた。 【飯綱高原】 ・地元関係者等と連携し飯綱高原ならではのフードメニュー開発に取り組み、芋井の名前に関連付けじゃがいもや特産品であるりんごの使用した「IMOIモンブラン」「じゃがいももなか」など施設の利用者の傾向に応じたメニューを開発し、森の駅Daizahoushi（３種類）とアソビーバーナガノパーク（４種類）で試験的に提供開始した。 ・開発したメニューは地区内の飲食店等への拡大を目指す。		【農業政策課】 ホームページ等で「地産地消協力店」の情報や取組みを周知する。イベント開催等により、引き続き宿泊施設や飲食店などの協力店と連携し地産地消を促進していく。 【飯綱高原】 ・令和６年度に開発し提供開始したフードメニューが飯綱高原の名物メニューとなるよう取扱店の拡大を目指す。	－
						✔土産品の開発（柴石、古銭、松代一本ねぎの活用） 柴石を用いた土産品開発を継続するとともに、石への文字入れや桐箱の活用などを通して、商品の磨き上げを図る。		○			企画課 商工労働課 信州松代観光協会	1商品以上開発	B	【松代地区】 柴石を用いた土産品開発について、地元石材事業者からの要望に基づき、事業方針の見直しを行った。また、善光寺と柴石のコラボ商品について、善光寺事務局と検討を行った。		【松代地区】 柴石を用いた土産品開発を継続し、商品の磨き上げを図る。	1商品以上開発
						✔クラフトビールの販路拡大 BSテレビ「＃居酒屋新幹線２」のPR効果もあり、Ｒ５年度に行ったECサイトの販売が好調であることから、現在、１店舗のみで行っているECサイトを、他店でも行うよう働きがけを行う。また、銀座NAGANOでの販売ができるよう手続きを進め、販路の拡大を進める。		○			観光振興課 信州松代観光協会	-	B	【松代地区】 観光協会窓口での商品ＰＲに努めたほか、町内ホテル「メルキュール長野松代リゾート＆スパ」での取り扱いを開始した。		【松代地区】 取扱店舗を増やすほか、銀座NAGANOでの販売ができるよう手続きを進める。	－
						✔クラフトビールに合う地元食材を活用したメニューの開発 引き続き、松代町内の飲食店に、新たに松代エールに合う地元食材を使った料理を開発・提供して貰うよう依頼する。		○			観光振興課 信州松代観光協会	-	B	【松代地区】 町内の飲食店に、新たに松代エールに合う地元食材を使った料理を開発して貰うよう依頼した。		【松代地区】 引き続き、町内の飲食店に、新たに松代エールに合う地元食材を使った料理を開発・提供して貰うよう依頼する。	－
						✔開発メニューの販売と飲食店・宿泊施設への誘客仕組みづくりの検討 R5年度以降、松代町を訪れる外国人旅行者が増加していることから、外国人旅行者に人気の高いクラフトビール（松代エール）を対象に、日帰りツアーや宿泊する外国人旅行者向けの販売戦略を検討する。		○			観光振興課 信州松代観光協会	-	B	【松代地区】 松代エールと地元の食材の認知度向上とブランディングのため、飲食店や宿泊施設に、松代エールに合うメニューを提供するよう依頼した。また、旅行会社、宿泊施設や飲食店と松代エールを取入れた誘客の仕組みづくりについて検討を行った。		【松代地区】 松代町を訪れる外国人旅行者が増加していることから、外国人旅行者に人気の高いクラフトビール（松代エール）を対象に、日帰りツアーや宿泊する外国人旅行者向けの販売戦略を検討する。	－
						✔真田信之松代入部400年記念を活用した土産品の開発 真田信之松代入部４００年記念で販売した御城印が好評だったことから、デザインを一新し、真田１４代当主筆のオリジナル御城印を新たに販売する。加えて、新たなスタイルの御城印を制作し、御城印の魅力を向上させ、継続的に真田ファンやお城ファンの誘客促進と顧客満足度の向上に努める。		○			観光振興課 信州松代観光協会	-	A	【松代地区】 真田信之公の松代入部400年を記念し販売した御城印は大変好評を博し、今年度はさらに2種類の御城印を追加販売した。結果、今年度（4月～1月）の販売枚数は約1万1千枚に達し、真田ファンやお城ファンにとって手軽なお土産となり、誘客促進と顧客満足度の向上に大きく貢献した。		【松代地区】 真田信之公の松代入部400年記念御城印が好評を博したことを受け、さらなる販売促進を図るため、真田家第14代当主・真田幸俊氏の揮毫による新デザインのオリジナル御城印を販売する。あわせて、御城印を収納できる専用御城印帳の販売も検討し、観光消費の拡大に努める。	－
						✔「ながのラーメン」魅力発掘・発信事業 R５年度に引き続き、情報を発信するとともに、効果的なプロモーションや店舗のニーズに即した支援等の実施により、「ながのラーメン」をきっかけとした国内観光客及びインバウンドの誘客促進を促す。	○				観光振興課	-	B	・ＬＰの維持更新（アクセス数12,000件） ・事業者意見交換会開催（７月30日） ・信州ラーメン博出展（９月14日～16日、21日～24日）、白馬村内スキー場においてＰＲ ・英語版地チラシ作成 ・旨麺グランプリ開催（オリジナルレシピ応募数９件、推しメン165件） ・食旅ＮＡＧＡＮＯにに広告掲載、白馬村行バス時刻表への掲載、発酵めぐり白馬版への掲載		Ｒ６年度に引き続き、情報を発信するとともに、効果的なプロモーションを行い「ながのラーメン」をきっかけとした国内観光客及びインバウンドの誘客促進を促す。 また、店舗支援としてメニューの英訳サービスを行う予定	－
				④ワーケーションを促進するコンテンツの開発		✔連泊プランの開発 宿坊や戸隠キャンプ場及びアソビーバ等と連携して、会議、研修等で団体宿泊コンテンツを開発し、ワーケーションスペースとしての活用を目指す。			○		観光振興課 ＮＣＶＢ 戸隠観光協会	1コンテンツ以上開発	B	【戸隠観光協会】 テレビ番組撮影の演者控室等で利用。3件		【戸隠観光協会】 環境の良さをＰＲすることで、ワーケーション利用者を呼び込み取り組みを行う。	1コンテンツ以上開発

政策			施策	実施事業	追加	Ｒ６年度　実施計画	対象地域				担当課	年次目標値	Ｒ６年度　達成状況		新規	Ｒ７年度　実施計画（予定）	年次目標値
							豊中市	松代町	戸隠	ゆは鹿			評価	具体的な成果・残された課題等			
政策１　地域資源を最大限活かした誘客	1-1地域資源を活用した魅力的で多様なコンテンツの創出と流通促進	(1)	地域資源を活かしたコンテンツ開発の支援	⑤令和元年東日本台風災害被災地の復興、活性化のためのホープツーリズムの推進		✔地域産品の販売協力 豊野地区は8月オープン予定の公共施設での物販等を企画、実施する。長沼地区は、引き続き、整備予定の公共施設等で地元物産等の販売を行えるよう、活用方法の検討を進める。また、復興応援事業で地元物産等のPR、販売を行う。	○				商工労働課 秘書課復興対策室	-	A	【復興対策室分】 豊野防災交流センターで開催したとよのマルシェを復興応援事業の連携事業として実施した。 長沼地区は地元と管理方法や活用について検討を続けている。 被災から５年目の節目の復興応援事業において被災地区のブースを設置し、地元物産等ＰＲや販売等を行った。		【復興対策室分】 長沼地区、豊野地区のまちづくり委員会が企画している地元物産等のマルシェなど、各種プロジェクトへの支援を行う。	－
						✔視察受入への連携協力 復興応援事業で被災地区の情報発信、視察受入れ等のPRを行う。長沼住民自治協議会と連携して、引き続き、視察の受入を行う。	○				観光振興課 秘書課復興対策室	-	B	【復興対策室分】 被災から５年目の節目に復興応援事業を実施し、被災地区のブースを設置し、ＰＲ等を行った。		【復興対策室分】 被災地区のＰＲを目的として長沼地区、豊野地区のまちづくり委員会が企画している情報発信等のプロジェクトへの支援を行う。	－
				⑥アウトドアやスポーツ、文化芸術などを切り口としたコンテンツ開発		✔ながの獅子舞フェスティバルの開催 第８回ながの獅子舞フェスティバルを開催する。 開催日：令和６年５月３日（金） 開催場所：善光寺表参道（中央通り）、長野駅善光寺口駅前広場　計８会場 開催内容：市内各地の獅子舞の披露、工作体験コーナー、お囃子体験	○				文化芸術課	-	A	第８回ながの獅子舞フェスティバルを開催した 開催日：令和６年５月３日（金） 開催場所：善光寺表参道（中央通り）、長野駅善光寺口駅前広場　計８会場 開催内容：市内各地の獅子舞の披露、工作体験コーナー、お囃子体験 開催実績：出演団体数66団体、参加者数約1,300人		第９回ながの獅子舞フェスティバルを開催する。 開催日：令和７年５月３日（土） 開催場所：善光寺表参道（中央通り）、長野駅善光寺口駅前広場　計８会場 開催内容：市内各地の獅子舞の披露、工作体験コーナー、お囃子体験	－
						✔表参道芸術音楽祭、街角アート＆ミュージックの開催 表参道芸術音楽祭、街角アート＆ミュージックを開催する。 市民による音楽やダンス、地域の伝統芸能等を披露する場として、市民参加型のステージイベントを実施、市民の文化芸術活動の発表機会の充実を図るとともに、まちの賑わいに繋げる。 表参道芸術音楽祭　４月、５月　５日間　TOiGO広場、セントラルスゥエア 街角アート＆ミュージック　６～11月　８日間　城山公園、長野駅前広場など	○				文化芸術課	-	A	①表参道芸術音楽祭を開催した。 開催日：令和６年４月27日（土），28日（日），５月３日（金），４日（土），５日（日） 開催実績：出演者数61団体・929名、観客数12,141人 ②街角アート＆ミュージックを開催した。 開催日：６月～11月　８日間（雨天のため１日中止） 開催実績：出演者数82団体・713人、観客数8,258人		表参道芸術音楽祭、街角アート＆ミュージックを開催する。 市民による音楽やダンス、地域の伝統芸能等を披露する場として、市民参加型のステージイベントを実施、市民の文化芸術活動の発表機会の充実を図るとともに、まちの賑わいに繋げる。 表参道芸術音楽祭　４月、５月　５日間　TOiGO広場、セントラルスクッエア 街角アート＆ミュージック　６～11月　８日間　城山公園、長野駅前広場など	－
						✔アウェイツーリズムの推進 ・信州ブレイブウォーリアーズとの連携による誘客と発信 引き続き、信州ブレイブウォリアーズと連携を図り、アウェイブースターへの観光情報の発信や、R5年度のアンケート結果を活かした宿泊、観光周遊を促す施策を実施する。 NCVB　・長野ＡＣパルセイロとの連携による誘客と発信 アウェイチームの来訪者に対して市内への周遊促進を図るため、Uスタジアム会場内のオーロラビジョンにおいて本市のプロモーション動画を放映する。	○				観光振興課 NCVB	1コンテンツ以上開発	A	【ＮＣＶＢ】 ○信州ブレイブウォーリアーズとの連携による誘客と発信 ・信州ブレイブウォリアーズとの連携により、アウェイブースターへの観光情報発信や宿泊、観光周遊を促す施策を実施 ■実施回数　富山戦４日、福井戦２日 ■実施内容　観光ＰＲ、宿泊者への夕食クーポンの提供　等 ○NCVB・長野ＡＣパルセイロとの連携による誘客と発信 ・アウェイチームの来訪者に対して市内への周遊促進を図るため、Uスタジアム会場内のオーロラビジョンにプロモーション動画を放映（ホーム戦全試合ハーフタイム時） ・アウェイ試合での観光パンフレットの配布		【ＮＣＶＢ】 引き続き市内プロスポーツチームとの連携による宿泊や観光周遊を促す施策を実施する。	1コンテンツ以上開発
											鬼無里観光振興会				新規	近隣地域の関係団体と協力し、E－BIKEを利用した広域的なサイクルイベントを企画・実施する。	－
				⑦広域連携でのコンテンツ開発		✔広域連携でのコンテンツ開発の推進 【信越高原連絡協議会】 Eバイクやアクティビティなどのコンテンツをつなぎ合わせたツアーを造成し、ファムトリップやモニターツアーの実施、一般販売に向けた検討を行う。	○				観光振興課 NCVB 各観光協会	-	B	【信越高原連絡協議会】 訪日外国人誘客推進事業としてサイクリストが多い台湾の旅行会社をターゲットにファムトリップやセールスコースを実施した（10/１～４）。		【信越高原連絡協議会】 台湾のサイクリング市場をターゲットとしたグリーンシーズンの誘客意を目指し、ツアー商品の見直し、内容修正を等を行いブラッシュアップを図る（ファムトリップ、メディア、SNS掲載、セールスコール等の実施）。	－
				⑧若者向け（Ｚ世代）やファミリー向けのコンテンツの開発		✔ながのので楽しむ「Ｅバイク・アクティビティ旅」推進事業 ・長野市レンタサイクル事業を継続し、観光客の利便性を向上させるとともに、新たなステーションの設置を検討するなど、利用を促進し、収益で維持費を賄える仕組みを構築していく。 ・造成したコンテンツを磨き上げ、若者やファミリー層が参加するような仕掛けづくりをするとともに、情報発信をしっかりと行い、参加を促していく。 【鬼無里】鬼無里に湯に配置したE-BIKEのレンタルに合わせ、連携して宿泊プランの開発・販売を行う。	○				観光振興課 NCVB 各観光協会		B	【観光振興課】 新たなステーションの設置向け交渉を継続している。なお、城山公園への設置は、施設所管課の了承を得た。利用者も増加傾向となっている。 稼働台数：30台 利用回数：4,306回 利用者数：3,259回 【鬼無里観光協会】 E-bikeを組み込んだ宿泊プランの販売には至らなかった。		【観光振興課】 新たなステーションの設置向け交渉を継続していく。市内周遊に向けたモデルコース等の構築を目指し、市内周遊に繋げる。 【鬼無里観光協会】 引き続き、事業者と連携して新プランの開発・販売を行っていく。	－
					追加	✔篠ノ井地区茶臼山エリアの活性化 茶臼山動物園 ・豊かな自然環境や地形を活かした「生息環境展示」による再整備(H29レッサーパンダの森、R3オランウータンの森、R5ライオンの丘）を進めて魅力の向上を図っている。令和6年度から「アムールトラの森」の整備を開始しており、令和8年度のオープンを目指している。再整備費用は国交付金のほかは個人・企業サポーターからの寄附金を原資とする予定。 ・8月お盆前後の1週間を「サマーナイトZOO」として例年夜間開場し多数の来園者を得たほか、正月、バレンタイン、春、秋など季節ごとのイベント、日常的に行う動物とのふれあい、地域・小学校・地元プロスポーツチームと連携したイベント、サポーター限定イベントなどを実施した。 ・売店において、動物園オリジナルグッズや地域の特産物を販売した。	○				公園緑地課		B	【茶臼山動物園】 イベントは概ね計画通り実施できたものの、開園40周年であった令和5年度と比較し、入園者数が20%ほど減となった。 アムールトラ不在、人気のあったウォンバットがR6.1月に逝去、猛暑などやむを得ない事情もあるが、さらに地元企業・宿泊施設・協力団体等と連携した魅力あるイベントを計画・開催し、恐竜公園や自然植物園を含めた茶臼山エリア一帯の周遊利用促進を図る。		【茶臼山動物園】 アムールトラ舎の整備と同時に売店・学習室の整備も進め、新たにジビエ加工品などの地域の魅力ある商品や動物園オリジナル商品の開発や生命・種の保存に関する情報を発信し、集客につなげる。 アムールトラ舎に続く次期再整備プロジェクトを計画し、魅力を高め、サポーターの継続確保を目指す。 交換・借受等により人気動物の展示を進めて、PRしていく。	－
		(2)	観光コンテンツの提供体制の構築と広域連携	①ビューロー、各観光協会の連携によるコンテンツ販売体制強化		✔各観光協会間の情報共有促進 NCVB 各地区で行われるイベントやツアー、行事など、ながの観光コンベンションビューローのWEBサイト及びＳＮＳにおいて様々な機会を捉え、広く効果的に発信する。	○				ＮＣＶＢ 各観光協会	-	A	【ＮＣＶＢ】 各地区で行われるイベントやツアー、行事などについてＷＥＢサイト及びＳＮＳにおいて、写真及び動画も含めて配信を実施		【ＮＣＶＢ】 引き続き各地区で行われるイベントやツアー、行事などＷＥＢサイト及びＳＮＳで発信する。	－
				②観光人材の育成、プロガイドの養成		✔ニーズに対応した観光人材の育成、プロガイドの養成 【戸隠地区】通訳ガイド育成効果が表れ、インバウンド団体ツアーも積極的に誘致できる体制が構築できた。さらに増えるインバウンド観光客への対応や、クレーム対応等の為、ガイドだけでなく情報センター職員や事務局職員の研修を実施する。	○				観光振興課 NCVB 各観光協会	-	B	【戸隠観光協会】 冬期のそば打ち体験を開始し、インバウンドへの対応も順調。研修は未実施。		【戸隠観光協会】 インバウンド増加の実態もあり、案内窓口の対応強化を図る。	－
				③広域連携による効果的な情報発信、プロモーション		✔北陸新幹線延伸の沿線各都市及び県内自治体と連携した情報発信、プロモーションの実施 【金沢・長野観光誘客協議会】 金沢市と連携し、インフルエンサーを活用したメディア発信を引き続き行う。 【北陸新幹線停車駅都市観光推進会議】 北陸新幹線延伸に伴い、沿線上の各都市と連携して、相互のイベント等への出展及び連携した情報発信を行う。 【NCVB】 引き続き、北陸新幹線延伸を契機として、北陸新幹線延伸の沿線各都市と連携した情報発信、プロモーションを実施する。	○				観光振興課 NCVB	-	A	【観光振興課】【金沢・長野観光誘客協議会】 金沢市と連携しインフルエンサー活用事業を実施した。25万回再生と目標の５万回を大きく上回る総視聴回数となった。 【観光振興課】【北陸新幹線停車駅都市観光推進会議】 JR大阪駅を中心に、加盟している16市のPR映像の放映を行った。 【ＮＣＶＢ】 ・東京お台場において、福井県及び長野県と共同でそばをテーマとした北陸新幹線延伸に伴うイベントを開催 ・福井県が主催する福井駅前での「福井そば博」に出展し、戸隠そばのＰＲと本市への観光誘客を実施 ・福井県内のテレビ局、ラジオ局において、北陸新幹線延伸に合わせた番組制作及び放映 ・北陸新幹線を利用した相互誘客を進めるため、福井市商工会議所とのそば交流会を開催		【観光振興課】【金沢・長野観光誘客協議会】 金沢市と連携しプロモーションを行う。 【観光】【北陸新幹線停車駅都市観光推進会議】 引き続きプロモーションを行う。 【ＮＣＶＢ】 ・北陸新幹線延伸及び大阪関西万博を契機として、北陸新幹線沿線都市と連携した情報発信及びプロモーションを実施する。	－
						✔里山の暮らし、文化の発信 【鬼無里地区】引き続き、収穫体験やE-BIKEを活用したイベント実施やコンテンツ開発に取り組む。また、旅行会社と連携して実施回数や内容のアップデートを図る。				○	観光振興課 鬼無里観光振興会	1コンテンツ以上開発	A	【鬼無里地区】 地区内の団体と協力し、野沢菜収穫体験を組み込んだフットパスイベントを開催。		【鬼無里地区】 引き続き、収穫体験やE-BIKEを活用したイベント実施やコンテンツ開発に取り組む。また、旅行会社と連携して実施回数や内容のアップデートを図る。	

政策			施策	実施事業	追加	Ｒ６年度　実施計画	対象地域 長野市	松代	戸隠	中込跡	担当課	年次目標値	Ｒ６年度　達成状況 評価	具体的な成果・残された課題等	新規	Ｒ７年度　実施計画（予定）	年次目標値
政策1　地域資源を最大限活かした誘客	1-2地域を守り、未来へつなぐ観光振興	(1)	観光を通じた歴史・文化、自然資源の保全と情報のシェア（価値の伝達と共有）	①まち並みや里山などの景観の保全及び観光コンテンツ化		✔大谷地湿原保全・再生事業 【環境】・大谷地湿原保全・再生事業 　令和５年度に引き続き、長野高専への調査委託を継続し、持続可能な保全管理手法を検討する。 　令和２年度から令和６年度までの調査により得られたデータについて、報告会の開催を検討する。 【施設担当】例年、秋にヨシ刈りを実施してきたが、長野高専の調査等により、秋よりも春にヨシ刈を実施した方がヨシにとってダメージになるのではないかという説があることから、ヨシ刈りの実施時期について関係者と検討した上でヨシ刈りを実施する。			○		観光振興課 環境保全温暖化対策課	-	B	【環境】 昨年度末に令和５年度報告書が完成し提出された。令和６年度をもって調査を終了し、令和２年度からの調査により得られたデータを取りまとめた報告書が３月末に提出される予定。 湿地保全のため、調査データを参考にヨシ刈りが実施されてきたが、ヨシ刈り後の湿地に外来植物の侵入が確認されており、外来種対策についても施設所管課と検討していく必要がある。 【観光振興課】 例年、秋にヨシ刈りを実施してきたが、春先から刈った方がヨシ殲滅の効果が期待されるとの長野高専の研究結果により令和６年度は６月頃からヨシ刈りを実施したところ、ヨシ以外の外来植物の成長しやすい環境が整ってしまい、湿原の一部でムラサキツメクサの群生等が見られたことから、今後はヨシの刈り方を工夫し外来植物の繁殖も抑える必要がある。		【環境】 ５年間の調査結果をもとに、適切な管理手法について施設所管課と検討する。 調査結果について報告会を開催し、地域住民や関係団体と情報共有する。 【観光振興課】 関係者と湿地保全の方策について検討し、外来種対策をしながらヨシ刈りを継続していく。	－
						✔奥裾花自然植物園の保全と活用 【鬼無里地区】継続して実施。 また、旅行会社と連携して実施回数や内容のアップデートを図る。				○	鬼無里観光振興会	-	A	奥裾花渓谷や奥裾場自然園を利用したガイド付きトレッキング等のツアーを会員事業者と造成・販売した。		継続して実施。 また、旅行会社と連携して実施回数や内容のアップデートを図る。	－
						✔「ながの百景」の活用 ①追加する候補作品の決定 ・応募された作品の中から候補作品を景観審議会により選考し、市長へ答申のうえ決定 ②先に選定された百景の現状把握 ・選定から10年経過しているため、当初と変わらず適切に維持管理されているか現地調査の実施	○				まちづくり課	-	A	①追加する候補作品の決定 ・応募された候補景観から、景観審議会での選考を経た上、13件の景観を新たに「ながの百景」に選定した。 ②先に選定された百景の現状把握 ・各景観について現地調査を実施し、維持管理等の状況を把握した。		新「ながの百景」の活用 ①新たに選定された景観を活用した広報活動 各種媒体を利用した広報活動を実施し、新たに選定された景観について周知を図るとともに、「ながの百景」の認知度のさらなる向上を図る。 ②「ながの百景」の新たな活用方法の検討等 景観啓発及び長野市のブランド力向上に資する「ながの百景」の新たな活用方法について、他自治体等の取組を調査研究のうえ、検討を行う。	－
				②歴史・文化、伝統産業（地場産業）の保全活動の観光コンテンツ化		✔市内の伝統芸能保存団体の紹介 公開情報に追加、修正を行いつつ、公開を継続する。	○				文化芸術課	-	A	令和６年度は、市内の伝統芸能団体について３年に一度の調査を行い、市ホームページの公開情報を更新した。 現在の掲載団体数：102		市内の伝統芸能団体の紹介 引き続き市ホームページで伝統芸能団体の活動状況を紹介する	－
						✔戸隠地区における茅の保全活動 　引き続き、茅刈り体験を官民協同で実施するとともに、宿泊などと連携したコンテンツ開発ににつなげていく。			○		戸隠観光協会	1コンテンツ以上開発	A	茅葺屋根の材料となる茅の刈り取りを体験事業として、戸隠地区外からも多くの参加があった。		引き続き、茅刈り体験を官民協同で実施するとともに、宿泊などと連携したコンテンツ開発ににつなげていく。	1コンテンツ以上開発
						✔重要伝統的建造物群保存地区の保全活動 重要伝統的建造物群保存地区の全国大会の開催が長野市で行われる。戸隠地域全体として、ガイド派遣・宿泊協力などを行う。			○		戸隠観光協会		A	5月に重要伝統的建造物群保存地区全国総会が長野市で開催され、戸隠の街並案内など全国からの参加者を受け入れた。		まちづくり協議会をはじめ、引継ぎ各種景観の保全や改修を実施	－
					追加	✔川中島古戦場史跡公園再整備 市内観光地の周遊拠点として、地域の賑わいづくりや活性化につなげる。	○				公園緑地課		B	新たな魅力創出のため、観光案内所、飲食店、トイレ等を含めた複合施設建設にむけて、概略設計を進めている。既存飲食店があるため、施設の規模、業種等の課題が残されている。		地元の更北まちづくり委員会と協議を重ね、地域の周遊拠点となる公園づくりを目指していく。	－
						✔ガイド付きトレッキング・登山の実施 【鬼無里】人気コンテンツであるため、継続して実施。				○	鬼無里観光振興会		A	今は使われなくなっている峠道のガイド付きトレッキングや初級～中級向けのガイド付き登山を実施。		人気コンテンツであるため、継続して実施。	－
		(2)	観光における温室効果ガスの排出抑制	①Ｅバイクを活用したサイクリングコースの開発		[再掲] ✔Eバイクを活用した地域の人を巡るツアーコースバリエーションの検討					観光振興課 NCVB 各観光協会	1コンテンツ以上開発		政策1－1（1）①に記載済		政策1－1（1）①に記載済	
				②自転車や徒歩によるまちなか観光が楽しめる空間整備		✔自転車通行空間の整備 ✔千曲川新道の自転車道・歩道の整備 ✔道路標識、道路標示の適切な設置と運用 　自転車通行空間の整備、千曲川新道の自転車道・歩道の整備、道路標識、道路標示の適切な設置と運用、自転車通行空間の利用方法、マナーの広報啓発を実施する。	○				道路課	-	A	矢羽根型路面標示による自転車通行空間として2.3㎞を、千曲川新道の自転車道・歩道を0.9㎞整備した。		自転車通行空間の整備（矢羽根型路面標示　犀北中央線0.4㎞、差出犀北線1.0㎞）、千曲川新道の自転車道・歩道の整備（若穂地区　町川田工区0.7㎞）、道路標識、道路標示の適切な設置と運用、自転車通行空間の利用方法、マナーの広報啓発を実施する。	－
						✔中央通り歩行者優先道路化事業 引き続き勉強会を開催し、居心地の良い人中心の空間デザインの検討を行う。併せて、道路空間の活用アイデアを段階的に試行するための社会実験の企画および、社会実験に向けた体制づくりを行う。	○				都市計画課	-	B	地元商店会との勉強会を継続実施しており、今年度はこれまで３回実施した。（延べ７回の実施） 昨年度の検討成果を踏まえ、ウォーカブルな中央通りの将来像を検討してきた。		強会の継続や取組内容を試行する社会実験等を実施しながら、官民連携の推進体制のもと中央通り歩行者優先道路化の方向性検討を行う。	－
				③観光関連事業者へのゼロエミッション普及・啓発		✔事業者向けの講演会等の研修会実施 　引き続き、温室効果ガス抑制に向けた取組みの普及・啓発に取り組んでいく。	○				ＮＣＶＢ 各観光協会	１回以上開催	B	【ＮＣＶＢ】 SDGsに配慮し、環境に優しいインクを使用した観光パンフレットの作成やサステナブルな観光コンテンツの紹介など、温室効果ガス抑制に向けた取組みの普及・啓発を推進		【ＮＣＶＢ】 引き続き、温室効果ガス抑制に向けた取組みの普及・啓発に取り組んでいく。	１回以上開催
						✔戸隠でのグリーンスローモビリティの導入検討 【戸隠地区】戸隠の渋滞対策として、グリーンスローモビリティーの検討と合わせ、観光庁補助金が活用できないか検討を行う。	○				戸隠観光協会	－	B	繁忙期のシャトルバスの運行もゴールデンウイークのみの実施。バス会社の人手不足による。		長野市観光振興計画にも記載の通り、戸隠でのオーバーツーリズム対策・グリーンスローモビリティーなどの導入を長野市と協議していく	－
					追加	一夜山の登山道整備、トレイルラン体験会の実施					鬼無里観光振興会		A	今年度の新たな取り組みとして、信州大学と連携し、使われなくなっていた一夜山の登山道を再整備し、トレイルラン体験会を行った。	新規	新たな観光資源として、信大と連携し新規イベントを検討する。	－
	1-3コミュニケーションを通じたファンづくり	(1)	ファンづくり、周遊促進に向けたコンシュルジュ機能の強化	①長期滞在／ワーケーションの全市的な集約とプロモーション		✔対応施設の情報収集、集約 　戸隠の中社・宝光社地区は「重要転倒的建造物群保存地区」に定められており、宿坊は街並みと合わせ、魅力的な宿泊施設となっている。令和６年５月には全国大会の開催も予定されており、戸隠観光協会、各宿坊と連携し、宿泊に繋がるプロモーションを実施していく。 また、戸隠古道をPRし、歩くことで長期滞在を促すような、発信を行う。また、既存の5社巡りガイドツアー等も積極的にPRを実施する。				○	観光振興課 ＮＣＶＢ 各観光協会	-	A	【戸隠地区】 令和６年５月に開催された全国大会に併せ、参加者のエクスカーションとして戸隠の重伝建を地元ガイドの案内により巡り、237名が参加し大変好評だった。		【戸隠地区】 戸隠の宿坊などの長期滞在等に向けたプロモーションを行う。	-
				②デジタルマップ等を活用したまちなかの環境配慮型の宿や店舗の宣伝		✔デジタルツールを活用した効果的な情報発信 デジタルマップの利用拡大を図るため、効果的なＰＲに努めると共に、利便性を高める手法について検討する。	○				観光振興課 商工労働課 ＮＣＶＢ 各観光協会	-	A	【ＮＣＶＢ】 パンフレットや雑誌等の各種媒体において利用促進に向けた広報を実施するとともに、インバウンド用に英語版の基盤整備を実施		【ＮＣＶＢ】 引き続きデジタルマップの利用拡大を図るとともに効果的なＰＲに努める。	-
		(2)	長野市の魅力をつたえるコミュニケーション	①Z世代に向けた、環境配慮型観光地としての長野市のプロモーション		【ＮＣＶＢ】発信力の高い運用方法について更なる検討を進め、継続的なアカウント運用を行っていく。	○				観光振興課 ＮＣＶＢ	-	B	【ＮＣＶＢ】 SNSマーケティング専門企業に、SNS用ショート動画の作成、広告配信、運営アドバイスを委託した。SNSユーザーの好む情報発信方法を強化し、閲覧者やフォロワーからのエンゲージメント（「いいね」などのリアクション）に繋げた。		【ＮＣＶＢ】 発信力の高い運用方法について更なる検討を進め、継続的なアカウント運用を行っていく。	-
				②SNSを通じたまちなか周遊の楽しみ方の発信		【ＮＣＶＢ】継続的な情報発信を行っていく。					観光振興課 **ＮＣＶＢ** 各観光協会		A	【ＮＣＶＢ】 ・イベント情報の発信に加え、天気や市街地の状況等、まち歩きに役立つ情報を発信した。 ・Instagramのストーリーズなど、SNSの機能を使い分け、より即時的で効果的な情報発信を行った。		【ＮＣＶＢ】 継続的な情報発信を行っていく。	-
				③ながのファンづくりの強化		✔「ながのファンクラブ」会員募集の強化 　引き続き、会員の増加を図る。	○				ＮＣＶＢ 観光振興課		A	【ＮＣＶＢ】 各種イベントでのＰＲ、長野市役所市民窓口課及び支所において転出・転入した方を対象に会員募集チラシを配布（R6.4月：8,344人→R7.1月：9,995人）		【ＮＣＶＢ】 引き続き会員の増加を図る。	-

政策			施策	実施事業	追加	Ｒ６年度　実施計画	対象地域 飯市 松代 戸隠 中山間	担当課	年次目標値	Ｒ６年度　達成状況 評価	具体的な成果・残された課題等	新規	Ｒ７年度　実施計画（予定）	年次目標値
政策２　魅力を活かしたインバウンドの推進	2-1長野市の特長的な資源を活かしたコンテンツ開発・環境整備	(1)	歴史・文化、アクティビティ等の地域資源を活用したコンテンツ開発	①歴史・文化を楽しむ体験型コンテンツの開発		✔地域資源を活用したコンテンツの販売に向けた取組 歴史・文化（善光寺大勧進での文化体験、松代地区における伝統文化体験等）、アクティビティ（戸隠でのスノーシュー）等のコンテンツを海外旅行会社を招請し、FAMツアーや商談会を実施する。 【NCVB】地域資源を活用したコンテンツの販売に向けた取組みを継続	市が中心となり、関係各所と連携しながら実施	観光振興課 ＮＣＶＢ	-	A	【観光振興課】 上記に記載済み（政策１地域資源を最大限活かした誘客） 【ＮＣＶＢ】 ・ウィンタースポーツを目的に白馬や志賀等に来訪するインバウンドに対して、市内での滞在を促進するため、オールインクルーシブスキーツアーやフルーツ狩りツアーを新規造成 ・善光寺、松代、戸隠等を巡るインバウンドツアーを販売（上記に記載済）		【観光振興課】 上記に記載済み（政策１地域資源を最大限活かした誘客） 【ＮＣＶＢ】 ・引き続き地域資源を活用したコンテンツの販売に向けた取組みを継続する。	-
						✔地域資源を活用したコンテンツの販売に向けた取組 【戸隠地区】引き続き、インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツの造成に取り組んでいく。	○	戸隠観光協会		A	R5年度実施のインバウンド関連補助金の活用により、購入したスノーシューの利用者が増加している。		引き続き、インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツの造成に取り組んでいく。	-
								観光振興課				新規	・有識者の伴走支援による新たな観光コンテンツの開発 ・令和６年度に造成した「松代真田家400年の歴史コンテンツ」のプロモーション	-
		(2)	冬季のコンテンツ開発	①冬の魅力が伝わる地域資源を組み合わせたコンテンツ開発		✔戸隠の冬のコンテンツの開発・販売 民間事業者が販売する戸隠の冬のコンテンツ開発を支援する。スキー以外の冬の楽しみ方（スノーシュー等）について、海外旅行会社へ発信し、商品造成に向けての働きかけを行うとともに、海外メディア等に発信し、個人旅行者誘客に向けた取組を行う。 【戸隠地区】インバウンドのそば打ち体験需要が増加しているため、引き続き、コンテンツの開発を実施していく。令和6年1月～2月6回実施。※中国の団体等	○	観光振興課 ＮＣＶＢ 戸隠観光協会	1コンテンツ以上開発	A	【ＮＣＶＢ】 インバウンド商談会等において、海外旅行会社及び国内ランドオペレーターに向けてスキー以外の楽しみ方について情報提供を実施 【戸隠観光協会】 冬期のそば打ち体験が順調。12月実績130名体験。		【戸隠観光協会】 冬期そば打ちの利用増加目指し、グリーン期から広報や営業活動を実施	1コンテンツ以上開発
		(3)	広域連携による周遊コンテンツの開発	①全市的なデジタル周遊マップの多言語整備		✔デジタルコンテンツ（ガイド）の整備 街なかオーディオガイド（スマホを活用した多言語観光ガイド）、「食旅☆NAGANO」（飲食店の多言語案内サイト、冊子）のさらなる利用促進と、POP設置場所の拡大を図る。 【NCVB】引き続き、サイクルサイトの充実を図っていく。		観光振興課 ＮＣＶＢ	-	A	【観光振興課】デジタルコンテンツ（ガイド）の整備 街なかオーディオガイド（スマホを活用した多言語観光ガイド）については、市内各所で継続的に配布するとともに、他都市へのPRブース出展の際に配布した。「食旅☆NAGANO」（飲食店の多言語案内サイト、冊子）は、白馬村の306の宿泊施設に対して、長野市の食を白馬村に滞在している外国人スキーヤーにPRする目的でPOP等を設置・配布しPRに努めた。		【観光振興課】デジタルコンテンツ（ガイド）の整備 引き続き、白馬村等の外国人観光客へ食をフックとしたPRのために「食旅☆NAGANO」を活用し、利用促進を図る。	-
				②広域的なサイクリングコースの造成		✔ハブ機能を活かした集客への取組 飯山駅に直結するアクティビティセンターの機能を持つ飯山市や山ノ内町等の広域を周遊するコースのFAMトリップおよび商談会を行うなど、広域的なハブ機能を活かした集客への取組を実施する。		観光振興課 ＮＣＶＢ		A	【観光振興課】ハブ機能を活かした集客への取組 長野駅を発着として北信地域の市町村を周遊するツアーを実施。当該ツアーはサイクリングのみならず、北信地域の雄大な自然を利用したアクティビティコンテンツを巡るツアーとした。またFAMトリップの最後には商談会を行い、広域的なハブ機能を活かした集客への取組を実施した。		【観光振興課】ハブ機能を活かした集客への取組 サイクリングを中心としたアウトドアコンテンツや食事、文化体験を活用し、北信地域の他市町村を周遊する広域でのFAMトリップおよび商談会を行うなど、ハブ機能を活かした集客への取組を実施する。	-
		(4)	外国人観光客が快適に滞在できる受入環境整備	①音声ガイドアプリの活用		✔街なかオーディオガイド、「食旅☆NAGANO」の運用、ブラッシュアップ 令和３年度に整備したオーディオガイド（スマホを活用した多言語観光ガイド）、令和４年度に整備した「食旅☆NAGANO」について、機を捉えて周知や活用促進を図るとともに、冬季の白馬村からの誘客を図るため、白馬村内における知名度向上、活用促進を図る。		観光振興課 ＮＣＶＢ	-	A	【観光振興課】街なかオーディオガイド、「食旅☆NAGANO」の運用、ブラッシュアップ 街なかオーディオガイド（スマホを活用した多言語観光ガイド）は、増刷を行い市内各所で継続的に配布を行った。「食旅☆NAGANO」（飲食店の多言語案内サイト、冊子）については、内容のブラッシュアップを制作会社主体で行うと共に白馬村の全宿泊施設に対して、長野市の食を白馬村に滞在している外国人スキーヤーにPRする目的でPOP、冊子を設置・配布しPRに努めた。		【観光振興課】街なかオーディオガイド、「食旅☆NAGANO」の運用、ブラッシュアップ 引き続き他市町村へ滞在している外国人スキーヤーにPRする目的で運用を行う。	-
				②インバウンド客の満足度向上のための店舗改修		✔インバウンド等対応店舗緊急支援事業補助金 インバウンド客が入りやすい店舗等への変更や多言語対応等の受入環境整備を行い、個店の魅力や顧客の満足度を高めるための事業者支援	○	観光振興課 商工労働課	-	A	【商工労働課】 国の物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業「飲食・小売業等業務改善支援事業補助金」において、キャッシュレス決済を導入する事業に対し、対象経費の一部を補助し、キャッシュレス環境の普及を図った。	新規	【商工労働課】 令和７年度新規事業 ・対象者：中小企業、個人事業主 ・対象エリア：中心市街地ほか、篠ノ井、松代地区の中心部 ・補助対象経費：客室の和洋室化、トイレの様式化、多言語対応 ・補助条件：補助対象経費の２分の１以内、上限額200万円	-
				③商工団体等との情報共有	追加	✔インバウンド情報交換会 急増するインバウンド客に対し、市全体で受入体制を整えるため、商工関係団体や宿泊事業者等で現状や課題等を情報共有する、新たな機会を設置	○	観光振興課	-	A	【観光振興課】 関係団体との情報交換を行い、現状や課題の共有を図った。意見があったインバウンドの手荷物預かり場所の不足や観光バスの駐車場不足問題について、現在、改善に向け調整している。		【観光振興課】 引き続き、関係団体と連携を図るため情報交換会を行う。	-
	2-2ターゲットに届く効果的な情報発信	(1)	ターゲット市場への情報発信の強化	①海外に向けた地域の魅力の動画発信		✔トップセールスによる映像制作・発信 令和４年度に制作した市長のトップセールス動画を活用し、現地トップセールスを実施する。また、市内における各種コンベンションでも放映いただくとともに、海外YouTube広告等でも海外へ広く発信する。	市が中心となり、関係各所と連携しながら実施	観光振興課 ＮＣＶＢ	-	A	【観光振興課】バンコク日本博に出展し、トップセールスを実施した。同イベントに出展しているマルコメブースと連携し、市長が信州みそのセールスを実施した。出展前後で旅行会社訪問やインフルエンサー対談を行った。後日、訪問した旅行会社主催のファムツアーが長野市を含む行程で開催されたり、インフルエンサーがお正月を長野市と白馬で過ごし、ＳＮＳに投稿するなど想定以上の効果が表れている。		【観光振興課】シドニーで開催される旅行博に近隣自治体・長野県観光機構と連携して出展する。すでに認知されている白馬をはじめとするスノーリゾートと新たな滞在スタイルをプロモーションする。自治体や県境を越えたエリアで観光客を分散化させることで、一部地域の宿泊施設不足や飲食店不足にも対応する。	-
				②インバウンド旅行プロダクト造成事業（海外でのイベント・旅行博への出展・参加）		重要ターゲット国でのイベント、旅行博等の機会を捉えて、市長のトップセールスを実施するとともに、重要ターゲット国からのFAMツアー等の開催により、インバウンド誘客を強化する。		観光振興課 ＮＣＶＢ	-	A	【ＮＣＶＢ】 アメリカロサンゼルスでの旅行博に出展し、プロモーションを行った。東海道新幹線沿線、北陸新幹線沿線の都県との共同ブースで新幹線利用の訪日旅行を提案した。 台湾での現地旅行会社への商談、台湾田中マラソンでのブース出展、バンコク日本博での商談会参加、アメリカロサンゼルスのLATUSへの出展、タイの旅行会社のFAMツアー、台湾やタイのインフルエンサー招聘を実施		【ＮＣＶＢ】 アメリカで行われる旅行博に出展し、プロモーションを行う。Ｒ６年度同様他自治体と共同出展できるよう調整する。 引き続き重要ターゲット国でのイベントや旅行博等の機会を捉え、ＢtoＢ及びＢtoＣへのセールスを実施するとともに、FAMツアー等の開催により、インバウンド誘客を強化する。	-
				③インバウンド旅行プロダクト造成事業（ターゲット向けのプロダクト）		重要ターゲット国でのイベント、旅行博等の機会を捉えて、市長のトップセールスを実施するとともに、重要ターゲット国からのFAMツアー等を開催することで、旅行商品造成に向けた働きかけを行う。		観光振興課	-	A	【観光振興課】 フィリピンの最大手旅行会社を対象にＦＡＭトリップを実施し、Ｒ７春以降のツアー催行が実現する見込みである。		【観光振興課】 BtoBプロモーションはコンベンションビューローに任せ、個人旅行者向けプロモーションに注力する。	-
				④インバウンド旅行プロダクト造成事業（インバウンド送客支援事業）		旅行会社が、海外から「飲食や体験、交通を組み込んだ宿泊ツアー」の予約獲得をした際に補助金を交付する、「インバウンド旅行送客支援事業」について、さらなる周知と利用拡大を図る。		観光振興課	-	A	【観光振興課】 旅行会社が、海外から「飲食や体験、交通を組み込んだ宿泊ツアー」の予約獲得をした際に補助金を交付した。８件交付決定。		【観光振興課】旅行事業者支援は一定の成果があったためＲ６年度をもって廃止	-
				⑤個人旅行者向けの情報発信				観光振興課				新規	【観光振興課】 コロナ禍を経て旅行形態の個人旅行化が一層進んだためＳＮＳ等を活用した個人旅行者向けプロモーションを実施する。	-
		(2)	他市町村と連携した情報発信	①北陸新幹線沿線及び県内自治体と連携した情報発信		✔金沢市、近隣市町村と連携した情報発信 オーストラリアをターゲットに、現地からの旅行会社招請（BtoB）、メディア招請（BtoC）によるFAMトリップを実施するとともに、現地でのセールスコール（現地旅行会社への働きかけ）を実施する。	市が中心となり、関係各所と連携しながら実施	観光振興課 ＮＣＶＢ	-	A	【観光振興課】金沢市、近隣市町村と連携した情報発信 オーストラリアをターゲットに、現地からの旅行会社招請（BtoB）、メディア招請（BtoC）によるFAMトリップを実施した。		【観光振興課】金沢市、近隣市町村と連携した情報発信 オーストラリアをターゲットに、現地からの旅行会社招請（BtoB）、メディア招請（BtoC）によるFAMトリップを実施するとともに、現地でのセールスコール（現地旅行会社への働きかけ）を実施する。	-
				②長野市のハブ機能を活かし、集客力のある観光資源を有する県内自治体と連携した情報発信		白馬村・松本市と「インバウンドを柱とする長期滞在型観光振興に関する連携協定」に基づき、冬季の白馬村のオーバーツーリズムを解消するため下記取組を行う。なお、一部は、国庫補助が得られた場合（財源を確保できた場合）のみ実施する。 ・長野－白馬線特急バスにおけるｼﾝｸﾛｸﾝ・学生を活用した動態調査・PR ・食による観光客の分散と満足度向上のためのサイト、ツール整備 ・既存の飲食店のPRのみではなく、灯明まつりと食をフックにした新たなコンテンツ開発・実施 ・開発したコンテンツへの観光客の誘導に伴うバス実証運行 ・受入側の体制整備としての説明会の開催 ・白馬村における長野市への観光客分散化PRの開催 【NCVB】引き続き近隣市町村との連携を進め、外国人旅行者のニーズを着実に捉えた長期滞在型観光を振興する。		観光振興課	-	A	【観光振興課】観光庁補助金が採択されたため、以下の事業を実施した。 ・白馬村の外国人観光客を対象としたウェブアンケートによる動態調査 ・特設ホームページ「Enjoy Dinner! In Nagano City」開設とリンク二次元コードを記載したツール整備 ・灯明まつり期間中にセントラルスクゥエアにおいてフォトスポット設置と発酵バレーNAGANOと連携したまち歩きパンフ製作 ・白馬－長野特急バスへの広告やラッピングバスの運行による長野市への誘客 ・白馬村の宿泊事業者向け、長野市内事業者向け事業説明会 ・白馬村における長野市への観光客分散化PRイベント開催		【観光振興課】国の補助事業や交付金事業を活用し、以下の事業を実施することで、従来の「リゾート滞在型」に加え、長野駅周辺に宿泊し県内各地のスノーリゾートに通う「交通ハブ滞在型」を新たな滞在スタイルとして定着させる。 ・市内飲食店向け　インバウンド受け入れ講習会の開催 ・長野駅発着スキーパッケージツアー磨き上げ・拡大 ・白馬－長野特急バスの利用促進による長野市への誘客	-
				③広域連携による台湾、タイ等へのサイクルツーリズムの情報発信		・「サイクルツーリズム」は、「アドベンチャーツーリズム」にテーマを変えながら、台湾、タイをターゲットに、広域10市町村で連携して、旅行商談会と旅行商品のOTA掲載を行う。 【信越高原連絡協議会】 台湾のサイクリング市場をターゲットとしたグリーンシーズンの誘客意を目指し、ツアー商品の見直し、内容修正を等を行いブラッシュアップを図る（ファムトリップ、ナディア、SNS掲載、セールスコール等の実施）。		観光振興課 ＮＣＶＢ	-	A	【観光振興課】サイクルツーリズムを含むアドベンチャーツーリズムにテーマを拡大し、台湾、タイをターゲットに、広域10市町村で連携して、旅行商談会と旅行商品のOTA掲載を行った。 【信越高原連絡協議会】 訪日外国人誘客推進事業としてサイクリストが多い台湾の旅行会社をターゲットにファムトリップやセールスコースを実施した（10/１～４）。		【観光振興課】サイクルツーリズムを含むアドベンチャーツーリズムにテーマを拡大し、広域10市町村で連携して、旅行商談会と旅行商品のOTA掲載を行う。 【信越高原連絡協議会】 台湾のサイクリング市場をターゲットとしたグリーンシーズンの誘客意を目指し、ツアー商品の見直し、内容修正を等を行いブラッシュアップを図る（ファムトリップ、メディア、SNS掲載、セールスコール等の実施）。	-

政策			施策	実施事業	追加	Ｒ６年度　実施計画	対象地域 長野市 松代 戸隠 中山郷	担当課	年次目標値	Ｒ６年度　達成状況 評価	具体的な成果・残された課題等	新規	Ｒ７年度　実施計画（予定）	年次目標値
政策３　オリンピックレガシー等を最大限活かしたコンベンションの誘致	3-1コンベンション誘致の強化	(1)	コンベンション誘致やエクスカーションの強化	①オリンピック施設等を活用したコンベンション活動の強化		✔助成事業の強化 ・令和6年3月の北陸新幹線敦賀延伸や令和7年の大阪・関西万博により、ビジネスチャンスが生じる可能性が高いと推察される関西圏からの案件誘致活動を行う。 ・これまでのデータベースを整理し、新たな誘致に向けてターゲットの選定を行う。	ながの観光コンベンションビューローで実施	ＮＣＶＢ	-	A	関西圏の誘致営業を複数回実施したが、北陸新幹線は敦賀止まりで大阪までつながっていないため、関西エリアの人は信州が近くなったという実感は無いという認識であることが分かった。そこで軌道修正し、地元大学や地元の経済団体、県人会組織を中心に誘致活動を行った。 その結果、今年度の見込は開催件数122件（前年比101.7%）取扱人員79,197名（前年比102.2%）となり、件数ではコロナ前とほぼ同水準（令和元年度比98.4%）にまで回復した。 現在のデータベースを精査した結果、現状の入力方に課題があることが判明したので、次年度に向けて改修を進めている。		令和６年度に受講した「観光庁コンベンションビューロー支援事業」で学んだ知識やスキルを活かして国際会議の誘致を強化する。 ①地元ステークホルダーとの連携体制の構築 ②タグラインの作成および決定 ③国際会議誘致資料の作成 ④誘致システムの改修	-
						イベントを継続しながら、オリンピック施設を有効に活用し、スポーツを楽しめる環境づくりを推進するとともにスポーツで地域を活性化させる。またホワイトリングに整備したローカル５Ｇをプロスポーツチームの試合や大きな大会、イベント等で活用し、スポーツで地域を活性化させる。	市が中心となり、関係各所と連携しながら実施	スポーツ課	-	A	令和６年度は長野マラソンをオリンピックスタジアム、スポーツフェスティバルをパラスポーツデーと統合し、NAGANOスポーツ・パラスポーツフェスティバルとしてアクアウィング、オリンピックスタジアム等で開催。また信州ブレイブウォリアーズやボアルース長野のホームアリーナとなっているホワイトリングではキッズドリームデーを開催し、スポーツで地域を活性化させている。各オリンピック施設の長寿命化工事、ホワイトリングの高機能化工事を進めているが、施設の老朽化による調整や財源確保が課題となっている。		イベントを継続しながら、オリンピック施設を有効に活用し、スポーツを楽しめる環境づくりを推進するとともにスポーツで地域を活性化させる。またホワイトリングに整備したローカル５Ｇをプロスポーツチームの試合や大きな大会、イベント等で活用し、スポーツで地域を活性化させる。	-
				②スポーツ大会開催や合宿開催の支援		・キーパーソンを発掘することでコンベンション誘致促進を図る。 ・これまでのデータベースを整理し、新たな誘致に向けてターゲットの選定を行う。	ながの観光コンベンションビューローで実施	ＮＣＶＢ	-	A	首都圏のスポーツ大会や合宿に専門特化したエージェントへ誘致営業を行い、長野市の施設や利便性をアピールした。 データベースを精査し、長野で普及しているマレットゴルフや、生涯スポーツとして中高齢年齢層の根強い人気のあるグランドゴルフ、ゲートボールをピックアップし、誘致営業を行った。		・主要マーケットである首都圏エリアへの誘致営業を推進する ・大会主催者への表敬訪問等、また長野で開催してもらえるようにイメージアップに向けた取組を行う	-
				③大学等と連携した学会誘致		✔大学等との連携協定 大学等高等教育機関との協定締結をフックに連携強化をすることで誘致促進を図る。 清泉女学院大学および長野保健医療大学との包括連携協定を締結する。		ＮＣＶＢ	-	A	清泉女学院大学・短期大学および長野保健医療大学と包括連携協定を締結し、連携の強化を図った。 信州大学とは既に連携協定を締結済であったが、案件が多いと推察される医学部のある松本キャンパスについてはこれまでなかなか取組が出来ていなかった。しかし今年度は学会相談デスクを複数回設置し、案件のある先生が直接相談のできる仕組みを作るとともに、大学内で当ビューローの認知向上を図った。		・「観光庁コンベンションビューロー支援事業」を受講して得たスキルを基に作成した信州大学のターゲットリストをベースに誘致営業を展開する ・信州大学を起点として他の学会や他大学へのネットワークを拡げていく	-
		(2)	コンベンション参加者への情報発信	①コンベンション等参加者への観光情報の発信と周遊促進策の実施		✔参加者への情報発信の強化とコンテンツの充実 「ようこそながの」「ながのグルメガイド」は引き続き内容を精査して、より見やすくなるようにブラッシュアップする。 特別感のある会場等のコンテンツの充実を図る。		ＮＣＶＢ	-	A	「ようこそながの」「ながのグルメガイド」については、お客様が見やすくなるように内容の精査を行った。 会議会場として新たに市内の結婚式場を加えた。特別感のある豪華な内装や、附属するチャペルも利用できる等の特徴があるので、新しいコンテンツとして今後主催者に提案していきたい。		・ユニークベニューとして地元商店街と連携したレセプション実施に向けた取組を推進する ・「ようこそながの」「ながのグルメガイド」については、引き続きお客様の求める情報が反映されるように内容の見直しを行う	-
	3-2地域資源を活かしたフィルムコミッションの強化	(1)	フィルムコミッションの強化とロケツーリズムの推進	①ロケツーリズムの推進		✔ロケ地等の情報発信強化 引き続きロケ地等の情報発信を強化する。	ながの観光コンベンションビューローで実施	ＮＣＶＢ	-	A	・令和5年度支援作品「十一人の賊軍(東映)」公開に合せて作品応援テレビCMを実施し広報支援と併せてフィルムコミッション業務の市井への啓蒙を実施 ・東映撮影所への直接セールスを行い、令和8年度撮影作品の松代ロケの内諾を得た。		ロケ地等の情報発信強化 長野市内のロケ地・ロケ候補地について、情報整理を行いより効果的にロケ地等の情報発信を強化する。	-
				②フィルムコミッションの強化と観光への活用		✔メディア等を活用した観光情報発信の強化 引き続きフィルムコミッションの強化と観光への活用方策について検討を進める。	ながの観光コンベンションビューローで実施	ＮＣＶＢ	-	A	令和5年度ＦＣ支援作品「陽が落ちる(ナカチカ)」(松代オールロケ作品)の令和7年4月公開に合せて、同作品の監督及び主演女優らを招聘し、ローカル番組を製作放映。作品広報だけでなく、松代へのマイクロツーリズムの促進を図った。		メディア等を活用した観光情報発信の強化 引き続きフィルムコミッションの強化と観光への活用方策について検討を進める。	-
				③ドラマ、映画等の撮影誘致		ジャパン・フィルムコミッション等での活動を通じて、映画及びテレビ関係者等への撮影誘致を進める。	ながの観光コンベンションビューローで実施	ＮＣＶＢ	-	A	・JFCジャパン・フィルムコミッションや信州フィルムコミッションネットワークと連携し、前作に続き「ゴールデンカムイ２」ロケを戸隠に誘致。 ・JFCジャパン・フィルムコミッションや信州フィルムコミッションネットワークなどからの研修会への講師を勤め、県内外の関係機関への知名度向上を図った。(11月：JFC甲信越静ブロック研修、12月：信州FCネットワーク研修、1月：新潟県FC協議会研修、2月：JFC沖縄ブロック研修)		引き続きジャパン・フィルムコミッション等での活動を通じて、映画及びテレビ関係者等への撮影誘致を進める。	-
					追加	✔ドローン撮影素材の充実（資格の取得）				A	・テレビ番組や映画制作を支援するため、2等無人航空機操縦士資格を取得し、ドローンでの撮影素材の充実を図った。		引き続き、より高度な知識と技術を獲得し、各種映像作品制作への支援充実を図る。	-
							○	観光振興課	-			新規	市内で行われる映画、ドラマ等の撮影に係る費用の一部を支援することで、直接的な経済効果に加え、ファンによる聖地巡礼などの二次的効果による、地域経済の活性化につなげる。 ・対象経費：市内での宿泊及び調達した物品 ・補助率　：２分の１（上限額10,000千円） ・要　件　：対象経費の総額が10,000千円以上、市内撮影が原則５日以上	1件
政策４快適で安全、スマートな観光を実現する基盤の構築	4-1 DXの推進による快適な滞在環境の構築	(1)	快適に滞在できる環境整備	①キャッシュレス環境の整備に向けた協議、検討		✔導入に向けた情報共有 各種キャッシュレス環境の整備にための国の補助制度や動向の情報を収集するとともに庁内や各観光協会と共有する。	市が庁内関係各課と共有	観光振興課 商工労働課	-	A	国の物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業「飲食・小売業等業務改善支援事業補助金」において、キャッシュレス決済を導入する事業に対し、対象経費の一部を補助し、キャッシュレス環境の普及を図った。		令和6年度事業終了（インバウンド等対応店舗緊急支援事業補助金として継続）	-
						✔地域連携ICカードの導入 パスIC車載器等の製造・設置、ネットワークの構築を行い、令和７年３月のサービス開始に向けた準備を行う。		交通政策課	-	B	令和７年３月１日に新しいKURURU（地域連携ICカード）のサービスを開始した。 70歳以上の市民対象のおでかけパスポートについては、１月末までに事前発券をした約２万６千枚に事業者の確認ミスによる不具合があることが判明し、カード更新の作業が必要となったため、バスのタッチ決済のサービスを遅らせる対応を取った。		５月末までにおでかけパスポートの不具合カードを更新する作業を行う。 新しいKURURUの周知、利用促進を図る	-
				②ＭａａＳの導入検討、公共交通機関の利便性向上		✔ＭａａＳの導入、情報発信 「旅する北信濃」をサービス提供エリアの拡大に加え、利便性の構築に努める。	○	観光振興課 ＮＣＶＢ	-	A	【ＮＣＶＢ】 東日本旅客鉄道㈱と連携して、移動に便利な交通電子チケットやグルメ、温泉、レンタサイクル等、お得で便利な観光電子チケットが使用できる北信濃エリアの観光型MaaS「旅する北信濃」をＰＲすることで、観光の利便性向上と広域周遊促進を図った。（東京駅、敦賀駅）		【ＮＣＶＢ】 引き続き東日本旅客鉄道㈱と連携して、「旅する北信濃」をサービス提供エリアの拡大に加え、利便性の構築を図る。	-
					追加	✔バスロケーションシステムの導入 長野駅へのバス発着情報等のデジタルサイネージ構築に向けた仕様検討 ✔大型サイネージの更新検討 既存の大型サイネージの老朽化に伴い、交通政策課が行う事業に併せて更新を検討する	○	交通政策課 観光振興課	-	A	【交通政策課】 各サイネージ事業者や庁内関係各課との打合せを行い、設置場所等を検討した。 【観光】 大型サイネージの老朽化に伴い、交通政策課が行う事業に併せて検討を行い予算化した。	新規	【交通政策課】【観光振興課】 デジタルサイネージの事業者選定、構築、運用	-
		(2)	快適な滞在を提供するためのマーケティングシステムの構築	①顧客データベースシステムの構築及びビッグデータ活用の検討		引き続きデジタルアンケートを実施し、サンプル数の拡大を図るとともに、効果的な分析手法の検討を進める。 ※顧客データシステム・・「ながのファンクラブ」	市とNCVBで連携しながら実施	観光振興課 ＮＣＶＢ	-	A	【ＮＣＶＢ】 戸隠観光協会が主催するイベントに対しても顧客データベースシステムを活用することによって、サンプル数の拡大を図った。		【ＮＣＶＢ】 引き続きデジタルアンケートを実施し、サンプル数の拡大を図るとともに、効果的な分析手法の検討を進める。	-
	4-2災害に強い観光都市基盤の構築	(1)	災害など緊急時の対応力強化	①観光危機管理マニュアルの情報共有、危機管理体制の強化		✔情報連絡体制の確認、点検 災害時など緊急時に備えた危機管理体制を構築するため、観光危機管理マニュアルを宿泊施設や公共施設と共有し、より実効性のあるものとするため、マニュアルの運用について見直しを行う。 【危機管理防災課】観光危機管理マニュアルに沿って、帰宅困難客の一定期間滞在する場所について、宿泊施設や公共施設と協力体制を構築し、迅速な対応に繋げる。また、必要に応じてマニュアルの改訂を行う。	○ ○ ○ -	観光振興課 危機管理防災課	-	A	【観光振興課】 ＪＲ等の鉄道事業者と市が連携協定を締結する見込みで、当課も含めて協議を行った。 【危機管理防災課】 ＪＲ東日本、しなの鉄道及び長野鉄道が運航する交通が遮断した場合並び災害発生した場合における帰宅困難者対応に関し、ＪＲ東日本、しなの鉄道及び長野電鉄と連携協力及び情報共有ができるよう協定を締結するため、協議を進めた。		【観光振興課】 ＪＲ等と市の協定内容を観光危機管理防災マニュアルに反映する。 【危機管理防災課】 観光危機管理マニュアルに沿って、帰宅困難客の一定期間滞在する場所について、宿泊施設や公共施設と協力体制を構築し、迅速な対応に繋げる。	-
		(2)	安全な観光地づくり	①感染症対策の支援、情報共有		✔チラシ配布、情報発信への協力 市内での感染症による感染拡大を防止するため、庁内関係部局と連携して観光関連施設や宿泊施設などに感染症対策への支援や協力等を働きかける。	○	観光振興課 危機管理防災課	-	A	【観光振興課】 県からの情報や庁内の関係部局と連携し、感染状況や予防対策等を各観光協会へ情報提供した。		【観光振興課】 市内での感染症の拡大を防止するため、庁内関係部局と連携し、観光関連施設や宿泊施設などにも感染症対策の支援や発生状況等の情報提供をする。	-
				②観光地、観光施設等のバリアフリー化等の推進		✔観光地でのバリアフリー・ユニバーサル化の推進 【戸隠地区】レンタル品の1部有料化や、レンタル規定の見直しを行い、更なる戸隠ユニバーサルデスクの周知を行う。 【文化財課】 ・善光寺本堂等スロープ設置の支援	○	戸隠観光協会 文化財課	-	A	【戸隠観光協会】 アウトドア車椅子1日5000円など規程を改正。 【文化財課】 善光寺本堂等スロープ設置に対する補助		【戸隠観光協会】 車椅子の故障など、経費が係る。利用者から負担を頂くことでより、安心・安全に利用頂く 【文化財課】 善光寺本堂西石畳修理に対する補助	-